

◆ 科目名 地域・在宅看護論実習 I	単位数 (2)・科目時間数 (90) 時間		
単元名	単元時間 90H	開講時期 2025年4月予定	講師名 田中 順子
<p>【実習目的】 地域で生活する生活者（高齢者）にふれ、高齢者の特徴をふまえ、行われている地域看護の実際を学ぶ。生活の場である施設で生活する中で、高齢者に起こり得る危険や問題を関わりの中から考えることができる。また、生活の場を支える他職種の役割を考え、施設における看護職種の役割について考える。</p> <p>【実習目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 生活の場として施設で生活する高齢者の生活を知ることができる。 2. 高齢者の特徴（身体的・精神的・社会的側面）を踏まえ、生活の中で起こる危険性や問題について考えることができる。 3. 施設の生活の中での危険や問題における安全性を考慮し、事故防止の方法について理解できる。 4. 施設で暮らす高齢者の健康管理と看護職の役割について知る。 5. 施設で暮らすためのさまざまな支援（多職種との連携・協働、社会資源）について知ることができる。 <p>【実習場所】 介護老人保健施設 介護老人福祉施設 養護老人ホーム</p> <p>【実習方法】 実習期間：10日間 *詳細は実習要項参照</p>			
<hr/> <p>【評価方法】 別紙評価表を用いて、教員・臨床指導者・学生本人の評価並びに出席時間を総合して判定する。</p>			